

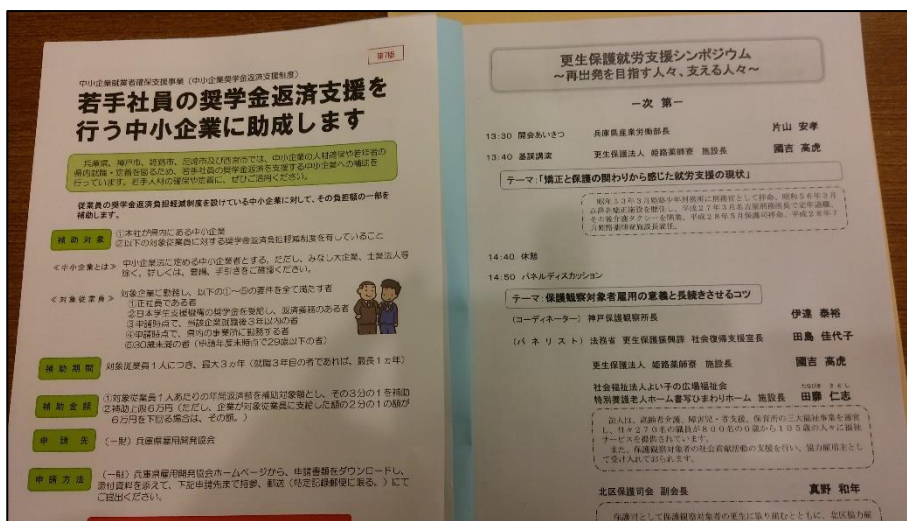
★更生保護就労支援シンポジウム

日時：平成29年11月22日（水）13：30～16：15

場所：兵庫県民会館11階パルテホール

出席者：船引保護司

- ・ 姫路薬師寮施設長による基調講演 「矯正と保護の関わりから感じた就労支援の現状」
- ・ パネルディスカッション 「保護観察対象者雇用の意義と長続きさせるコツ」



★平成29年度保護司等中央研修会

日時：平成29年9月28日（木）

場所：東京日経ホール

出席者：東灘区保護司会 桑山保護司

地域社会の分断化に抗う～触媒としての保護司活動へ～ のテーマで筑波大 土井隆義氏の講演がありました。その後に表彰式典が行われました。（桑山保護司投稿）





★平成29年度特別研修「更生保護ボランティア」

日時：平成29年9月 6日（水）10：30～15：30

場所：神戸市水道局たちばな職員研修センター

出席者

- 保護司会 35名（東灘区保護司会 和田 道夫）
- 更生保護女性会 38名（東灘区更生保護女性会 松澤 恵）
- BBS会 3名

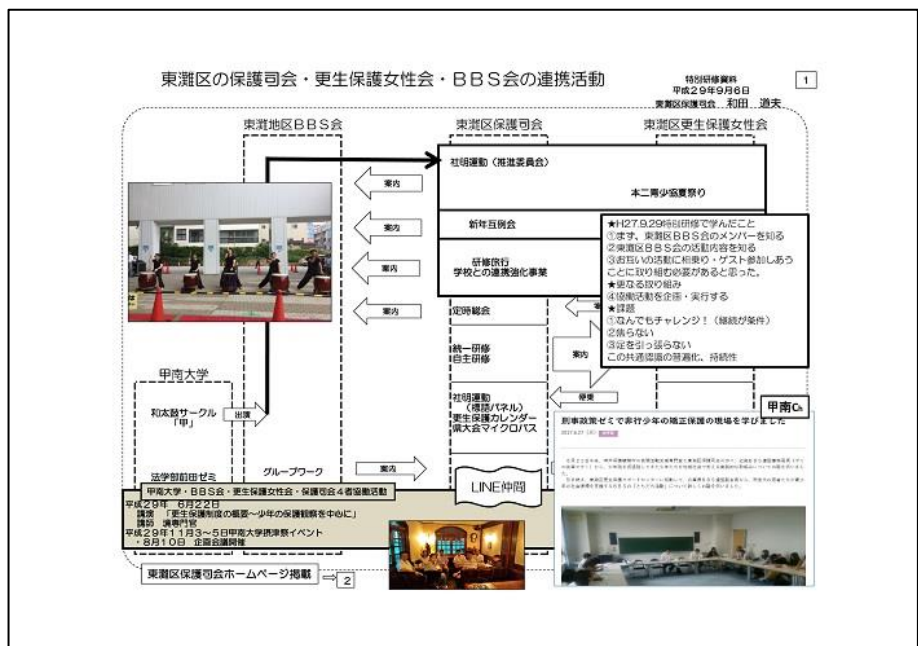
内容

開会挨拶

オリエンテーション

連携事例についての発表

- ① 東灘区保護司会
和田 道夫





②たつの市更生保護女性会 原田 明美

③県BBS会 八軒 雅彰

班別討議

全体発表

講評

印象に残ったこと

○連携の現況

連携団体として

「子育て支援」の観点から、更生保護女性会は民生委員、婦人会と連携

「更生保護」の観点から、保護司会は青少協、中学校、警察署、更には協力雇用主と連携 に力をいれているところがあった。

○作文コンテストで保護司会長賞とともに更生保護女性会長賞を

○公開ケース検討会にBBS会員を

○中学校の文化祭で「保護司会コーナー」

○社会を明るくする運動

保護司会 推進委員会、全体イベント

更生保護女性会 個々の地域連携団体と「ミニ集会」

など、特長を生かした役割分担

(和田保護司投稿)

★平成29年度第33回中学校・保護観察所連絡会報告

日時 平成29年9月5日(火)

場所 神戸法務総合庁舎 5階大会議室

参加者 保護観察所 神戸市内の中学校長・生徒指導担当教諭
保護司(東灘区保護司会 小野保護司)

教育委員会 総計80名

内 容

1、全体会

- ① 開会挨拶
- ② 神戸市の生徒指導状況について
- ③ 中学校より (事例報告)
- ④ 保護観察所より

2 分散会

「学観連携のさらなる深化をめざして」

- ・自己紹介
- ・協議、質疑

{ 感想 }

近年の S・N・S 等による少年の問題行動の多様化により、その問題の解決には、多方面の協力と情報交換の大切さを実感した。

とても有意義な協議でした。

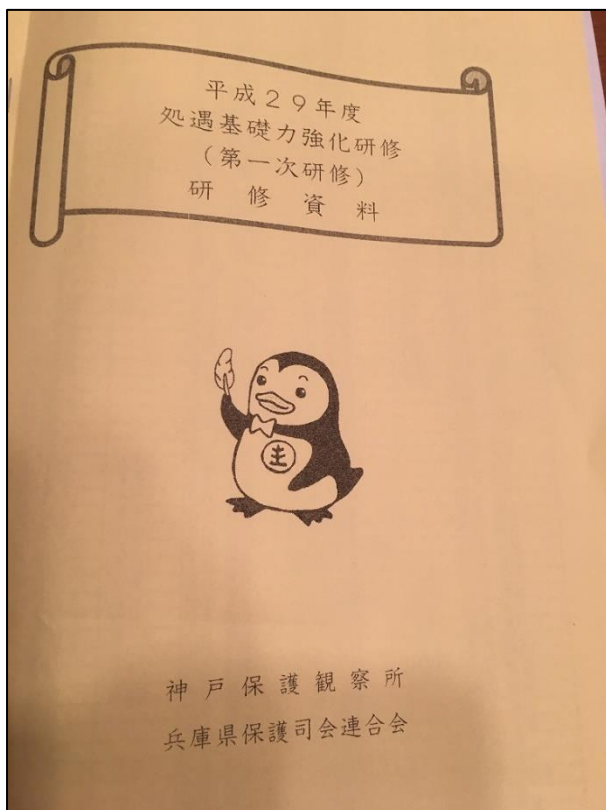
(小野保護司投稿)

★平成29年度特別研修「処遇基礎力強化研修（第一次研修）」

日時：平成29年7月19日（月）10：00～

場所：チサンホテル神戸

(本山支部松本保護司投稿)



★平成28年度特別研修「社明担当者」

日時：平成29年2月27日（月）10：30～

場所：チサンホテル神戸

兵庫県下の社明担当保護司42名が参加。第66回の社明運動のふりかえりと第67回の社明運動の行動目標・重点事項について寺田専門官よりお話しいただきました。

兵庫県は、全国的に見て、作文コンクールの応募数が多く、入賞者も多いとのこと。公開ケース研修会、ミニ集会など地域住民と結びついた会も、積極的に開かれているという結果が出ているとのこと。

第67回の社明運動の重点事項には、「犯罪をした高齢者・障害者が、社会復帰に必要な支援を受けられる環境を作ること」が新たに加わりました。

研修後半は、5班に分かれてのグループ討議。各地区、悩み、迷いながらも工夫し、協力し合い、一生懸命社明活動をしておられる経験談を聞かせていただき、参考になり、励みにもなりました。

（松澤保護司投稿）



★平成28年度新任保護司研修会（応用編）

日時：平成29年2月8日（水）

先輩保護司との座談会 午後2時40分～3時45分

場所：チサンホテル神戸

先輩保護司：森本、和田保護司

平成28年10月28日付け保護司の委嘱を受けた者及び前回研修未受講者を対象とする保護司研修（応用編）の一コマとして、65分「先輩保護司との座談会」が行われ、我々東灘区保護司会2名は4班7人のグループを担当しました。

森本保護司の自己紹介が新任保護司の悩みを先取りする内容であったことから、多くの質問が積極的に出され、あっという間の1時間でした。新任のみなさん、一日、お疲れ様でした。（和田保護司投稿）

★平成28年12月13日 市保連主催「保護司研修会」

日時：平成28年12月13日（火）午後2時30分～午後4時30分

場所：神戸法務総合庁舎5階会議室

平成27年5月、10月及び平成28年5月に委嘱された神戸市内の保護司を対象に研修会が開催されました。

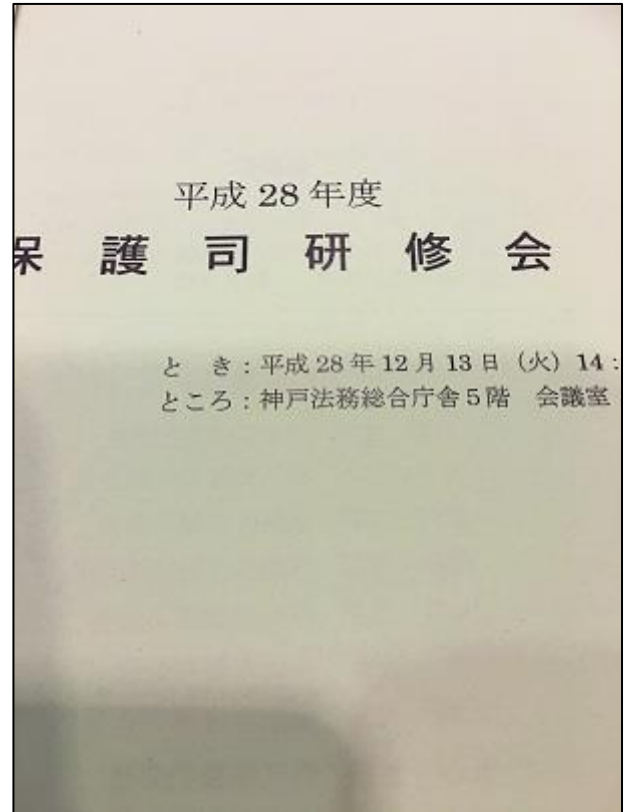
研修1 保護司活動について（質疑応答）

あらかじめ提出された質疑等に先輩保護司（地区保護司会長等・東灘区保護司会は清原副会長）が答える等の討議方式

研修2 講話「更生保護あれこれ」～保護観察等の事例から～

講師 県保連事務局長 春本 光行氏

（本山支部松本保護司写真提供）



★平成28年度特別研修「更生保護ボランティア活動」

日時 H28年9月14日（水）10時30分～15時30分

場所 神戸市水道局たちばな職員研修センター

主催 神戸保護観察所

兵庫県保護司会連合会

兵庫県更生保護女性連盟

兵庫県 BBS 連盟

兵庫県更生保護協会

参加者 合計 87 名（保護司会 39 名 更女会 43 名 BBS 会 5 名）

東灘から 山田会長 石田更女会長 羽島更女

先頃行われた三者宣言のもと北区 須磨区 西区の事例発表があり その後6班に分かれて熱心な討議がなされた。

各区の実情の違いはあっても、同じ目的を共有する更生保護の仲間、それぞれの歴史を知って 三者三様の活動を展開し、連携することによって効果をなお一層挙げてほしい。との所長のことばで締めくくられた。（羽島更女会員投稿）

★平成28年度新任保護司研修会（応用編）

日時：平成28年9月7日（火）10：00～

場所：チサンホテル神戸

（本山支部松本保護司投稿）

★平成28年9月6日 平成28年度第32回中学校・保護観察所連絡会

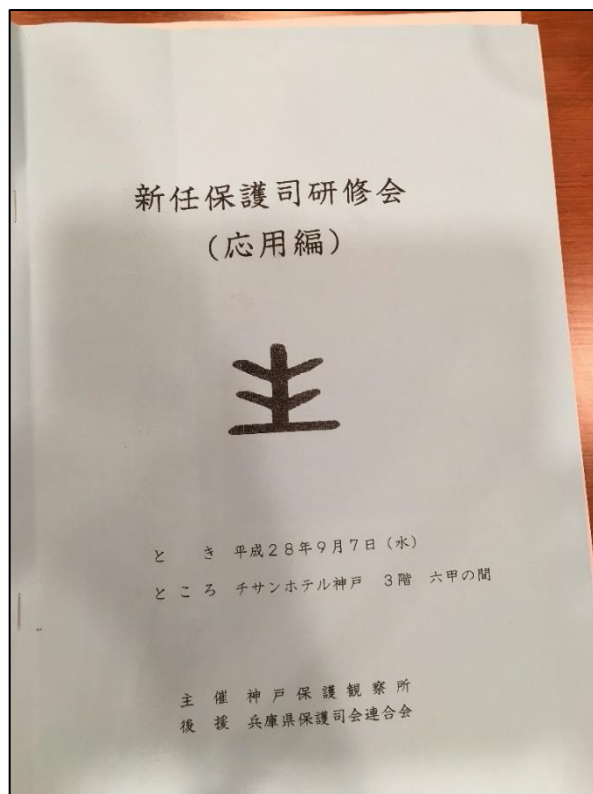
日時：平成28年9月6日（火）14：30～

場所：神戸法務総合庁舎

出席者：西口

保護観察所、中学校、教育委員会から現状や事例の報告があり、後半のグループ協議では中学生を支えるそれぞれの立場より具体的な質疑協議、そして更生を願う思いなども話し合わせ相互理解を深めました。

（西口保護司投稿）



★平成28年度特別研修「盛山法務副大臣講演会」

日時 平成28年 7月 7日（火） 14時45分～16時

場所 神戸法務総合庁舎5階大会議室

参加者 保護司5名×9地区（和田・松澤・米倉・清原・桑山保護司）

演題「更生保護行政の現状と法務省予算」で約1時間の講演のあと、15分程度の質疑応答がおこなわれた。（和田保護司投稿）



★平成28年度特別研修「保護司会会計事務」

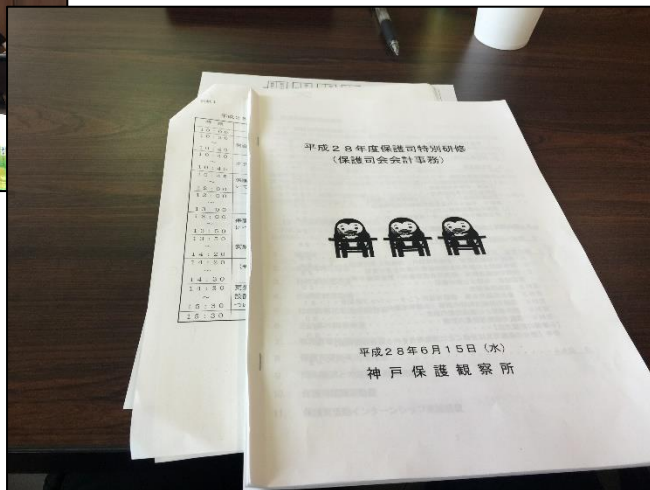
日時 平成28年 6月15日(水) 10時30分～15時30分

場所 神戸保護観察所 5階会議室

参加者 副会長・総務 和田、会計 梶

テキストをもとに丁寧な説明会であった。会計事務をより詳しく学ぶことができた。

(和田保護司投稿)



★平成28年度特別研修「社明担当者」

月日 平成28年6月2日(木) 13:00～

場所 神戸法務総合庁舎

出席者 松澤保護司

- ・5/26 に開催された兵庫県推進委員会の会議資料の説明

第65回社明実施報告

第66回社明実施要領 など

今年度の重点事項として、新たに「薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること」が加わっている。

- ・社明のDVD

各保護区に1枚配布された。

マンガのショートムービー (3分)

安倍総理大臣からのメッセージ

- ・今年度から全県で実施される「高校生のエッセイコンテスト」について多くの質疑応答があった。

- ・作文コンテスト、エッセイコンテスト推薦期限は 9/27（火）
 - ・社明活動報告を 4 地区が行った。（東灘区・北区・伊丹市・朝来）
- なお、6/7 の東灘区保護司会定例会で詳細報告させていただきます。（松澤保護司投稿）

★平成 27 年度保護司・更生保護女性会員・BBS 会員特別研修会

日時 平成 28 年 3 月 15 日（火）及び 16 日（水）

場所 法務省浦安総合センター

参加者 全国の保護司 20 名、更生保護女性会員 20 名、BBS 会員 20 名
（山田保護司出席）

- 1 日目 講義「更生保護団体の現状と相互連携の意義」
事例発表「更生保護団体間の連携について」
グループ討議「更生保護団体間で連携した活動の企画について①」
- 2 日目 グループ討議「更生保護団体間で連携した活動の企画について②」
全体討議

山田保護司はグループ F で

課題 2 3 団体が連携し、自分たちの住む地域において犯罪や非行をした人や不適応少年等の立ち直りや自立を支えるための活動として、どのようなものが考えられるでしょうか（社明運動以外）

に取り組み、企画書「BBS ライブ」をグループ討議で作りました。（山田保護司写真提供）



★平成27年度特別研修「更生保護サポートセンター」

日時 平成28年 3月15日(火) 10時30分～15時30分

場所 チサンホテル神戸

参加者 サポートセンター既設置地区 14地区28名(和田、永島保護司)
未設置地区 8地区13名

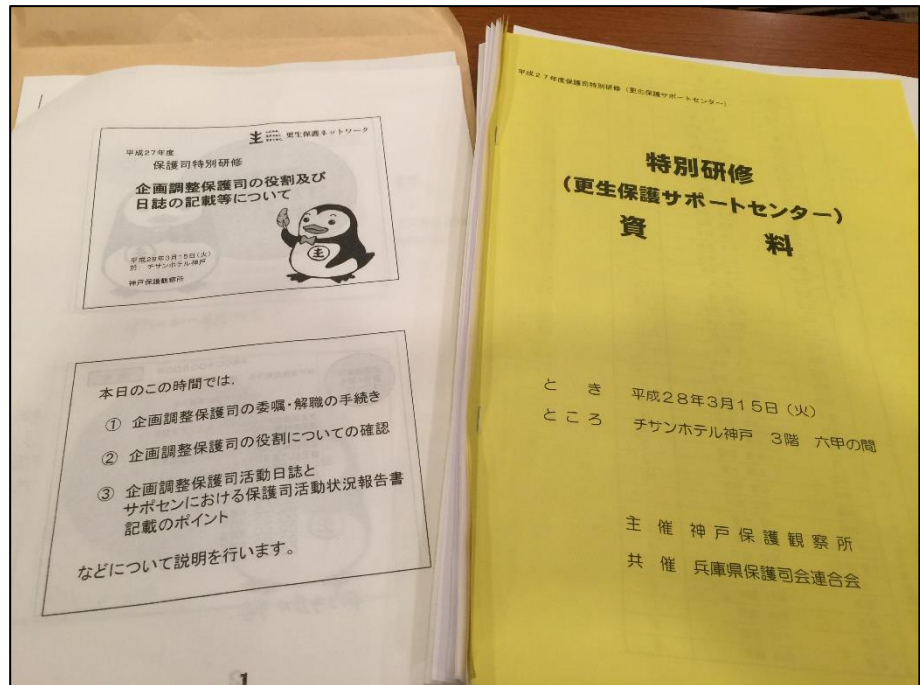
神戸保護観察所では34地区のうち14地区でサポートセンターが設置されている。今までは量的拡大であったが、今後は質的拡充で、今年は、立ち止まって評価し改善することに、との神戸保護観察所長の挨拶ののち、

民間活動支援専門官 寺田氏「更生保護サポートセンターの課題」

主任保護観察官 山本氏「企画調整保護司の役割及び日誌の記載等について」

の講義があり、昼から4班に分かれてグループ討議、全体会が行われた。

東灘区保護司会では丁度3月試験実施で4月から第二ステージの取り組みをしており、まさに時機を得た特別研修であった。多種多様な運営実態を参考に、身の丈に合った「みんなによる、みんなのための」センターを目指したいと思います。(和田保護司投稿)



★平成27年度特別研修

「社明担当者」

日時 H28年 3月 4日(金) 午前10時30分～

場所 神戸法務総合庁舎 大会議室

「第66回社会を明るくする運動」の特別研修が開かれました。兵庫県下41名の保護司が集まりました。

実施要項の重点事項に

薬物依存からの回復と、社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ることが、新たに加わりました。

また、高校生エッセイコンテストが、全県で実施されます。応募、依頼の仕方、審査手順などについて要望、意見が出ました。(松澤保護司投稿)

★平成27年度特別研修「盛山法務副大臣講演会」

日時 平成27年12月1日(火) 15時30分～17時

場所 神戸法務総合庁舎5階大会議室

参加者 保護司約50名(小野・羽島・森本・和田・山田保護司)

演題「更生保護行政の現状と法務省予算」で約1時間の講演のあと、30分程度の質疑応答がおこなわれた。(和田保護司投稿)



★平成27年度特別研修「高校生エッセイコンテスト結果報告会」

日時 平成27年11月30日(月) 13時30分～15時

場所 神戸法務総合庁舎1階大会議室

参加者 保護司会17名(山田・松澤保護司)

事務局から

県社明事務局における経過報告

実施結果報告 応募作品7校54作品

があり、その後参加者による意見交換が行われた。

次年度は全県下に広げる。

2月に社明担当研修を実施する。

ことになった。

★公開研修会「更生保護就労支援シンポジウム」

平成27年度特別研修「協力雇用主との連携」

月日 平成27年11月17日(火) 午後1時～午後4時

場所 兵庫県民会館11階 パルテホール

出席者 坂井、船引、和田保護司

基調講演およびパネリストの野口義弘さんは、平成7年に北九州市でガソリンスタンドを開業して以来、少年院や刑務所の出所者等のべ132人、現在経営中の三店舗の従業員33人のうち22人を雇用されている、素晴らしい経営者です。平成23年度社会貢献者表彰を受賞され、受賞者紹介が公益財団法人社会貢献支援財団のホームページに掲載されています。

<https://www.fesco.or.jp/winner/h23/236.php>

また、経営されている野口石油のホームページ「野口さんちの油やさん」は

<http://noguchisanchi.com/>

で、NHK放送情報

2011年 野口石油が NHK「目撃！日本列島」 で放映されました

「ここでやり直そう ～ 非行少年“再生”のガソリンスタンド～」

非行に走った少年を率先して雇い、更正を支えてきました。

少年たちと向き合い続ける店長に密着したドキュメントです。

が紹介されています。ご参考に！！

(和田保護司投稿)



★平成27年度特別研修「更生保護ボランティア活動」

日時 平成27年9月29日（火） 午前10時30分～午後3時

場所 チサンホテル神戸

参加者 保護司会12名、更生保護女性会15名、BBS会5名

オブザーバー 県保連会長・副会長 県更女会長・副会長、県B連副会長 13名

今回の特別研修は昨年3月28日「更生保護ボランティアの協働に関する三者宣言」を受けて神戸保護観察所としては初めての企画である。今回はBBS会がある東灘区、北区、須磨区、西区、西宮市、淡路保護区の三者が集まったものである。

この研修を受講して、東灘区更生保護女性会の主たるメンバーが女性保護司であることから保護司会と更生保護女性会の連携はある程度とれているが、BBS会とは連携以前の状態であることを知らされ

た。

班別討議、全体討議、講評でも指摘されたように、

- ①まず、東灘区BBS会のメンバーを知る
- ②東灘区BBS会の活動内容を知る
- ③お互いの活動に相乗り・ゲスト参加しあう

ことに取り組む必要があると思った。

そのための第1歩として、今回の研修に参加した
船引・和田保護司、森・桑山保護司兼更女、櫻井BBS会員
で話し合う場を持ってはどうだろうか？（和田保護司投稿）



★平成27年9月 2日 平成27年度第31回中学校・保護観察所連絡会

日時 平成27年9月 2日(水) 午後2:30~5:00

場所 神戸保護観察所

出席者 保護観察所 鈴木所長、猪間首席保護観察官、泉・西村統括保護観察官

保護観察官 9名

合計 13名

保護司 9名

担当校長 15名

中学校生徒指導研究協議会 10名

神戸市教育委員会 25名 総計72名（桑山保護司出席）

概要 開会あいさつ、各所からの状況報告のあと3班に分かれて

テーマ 学観連携のさらなる深化を目指して
分散会がもたれました。

★ 平成27年度特別研修「保護司会会計事務」

日時 H27 6月3日(水) 午前10時30分～午後4時

場所 神戸法務総合庁舎 大会議室

参加者 56名 梶保護司、和田保護司

①保護司会会計と収支予算(決算書)について

②保護司実費弁償金の請求について(概要)

③保護司実費弁償金の請求事例について(解説と演習)

④更生保護サポートセンター既設置地区および平成27年度設置予定地区に対する説明会



と盛りだくさんの特別研修で、終了時には、

グッタリ。とは言え、6月23日役員会、6月27日理事会に向けて東灘区保護司会としてのマニュアルを作成しなければなりません。頭をシャープにして明日から取組みます。(和田保護司投稿)

★ 平成27年度特別研修「社明担当者」

日時 H27 5・22(金) 午前10時30分～午後3時

場所 神戸法務総合庁舎 大会議室

①午前の部

・開会のあいさつでは、鈴木美香子所長より、社明活動の成果はすぐに目に見える形ではあらわれるものではない、土を耕すような作業で地道に活動を続けていくことが必要との言葉があった。

・第65回「社会を明るくする運動」解説・公開ケース研究会について

・内閣総理大臣メッセージについて

・作文コンテストについて

②午後の部～6地区集まり、グループ討議、情報交換の場となりました。(松澤保護司投稿)

★ 平成26年度特別研修「保護司実費弁償金関係」

平成27年2月2日、保護司実費弁償金及び保護司経理の改訂(案)説明会に出席しました。

平成27年度から

○保護司会から保護観察所への実費弁償金(保護司活動のうち地域活動、組織活動)の請求方法が整理・統合され、手続きが簡素化されます。

○ただし、原データである支部・専門部会と本部との手続きは、従前の報告様式が変更になる程度で、基本的には現行通りと思います。

○次回の役員会・理事会で、今後の取扱いについて議論されることと思います。

(和田保護司投稿)